

DOSHISHA

Tokyo Journal 同志社東京ジャーナル

2022
Autumn
No.129



同志社東京校友会 INDEX

表紙写真：硬式野球部 同志社・立教オープン戦

- 同志社フェア in 松本
地域交流イベント
交流レセプション
- 副会長からのメッセージとプロフィール
- 登録団体活動レポート・同志社東京40会
- 「秋の集い」延期のお知らせ
- 追悼・阪口代表幹事・事務局長

- 平成・令和卒業の校友クローズアップ
- 片桐家同志社五代記（四十二）
- 連載コラム 今出川・京田辺四季
- 硬式野球部 同志社・立教オープン戦
- 同志社スポーツ・準硬式野球部
- リユニオン&ホームカミングデーのご案内
- 校友会「俳壇」

リアル開催第2弾!

同志社フェア in 松本

7月に入りコロナ感染者が急増。第7波の入り口ではとの懸念が広がる中、何とか4月の香川に続いて開催に漕ぎ着けた「同志社フェア in 松本」。今思えば、奇跡的な日程設定でした。



植木学長による大学紹介

「同志社フェア in 松本」は、当初、昨年4月29日に開催される予定でしたが、コロナ禍で中止を余儀なくされ、ようやく本年7月9日、「まつもと市民芸術館」での開催となりました。

日本アルプスの山並みに囲まれ、世界的なウインタースポーツのメッカとしても知られる松本市は、夏でも過ごしやすいイメージが強いのですが、今日は、真夏の太陽がじりじりと照り付ける酷暑とフェア終了後の突然の夕立で、コロナの第7波突入といった陰鬱な気分を吹き飛ばしてくれるような夏らしい一日となりました。

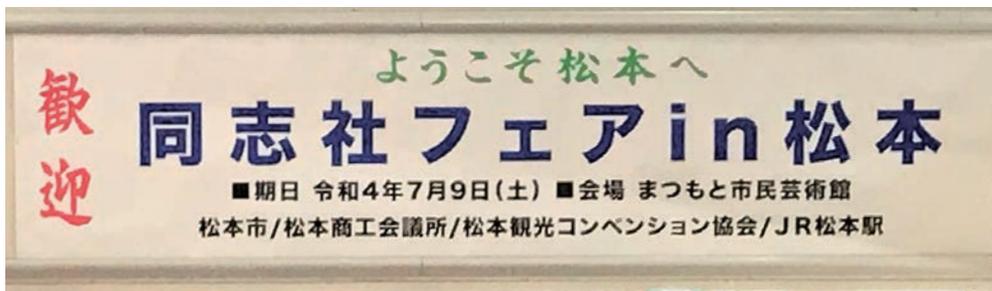
松本駅に「同志社フェア」の大看板

当日、松本駅の大階段には、大きな「歓迎! 同志社フェア in 松本」の看板が出ているのを目にし、この間、地元の関係者の皆様が並々ならぬ思い入れをもって開催の準備にあたられたことを実感しました。

まず、14時15分からの開会式では、主催者を代表して植木学長よりの挨拶と開会宣言。

続いて、臥雲義尚松本市長からは、「同志社フェア in 松本」が3がく(岳・楽・学) 都を標榜する松本市にふさわしいイベントであるとお話があり、さらに、共催の同志社校友会松岡会長の御礼の挨拶と、1885年創立、36万人の校友、国内48支部、海外36支部を抱える同志社校友会の紹介がありました。

第一部「地域交流イベント」では、植木学長による同志社大学の現状についてのお話がありました。特に、全国各地から幅広く学生を受け入れたいと考えている中、全学2万6千人程度の学生の内、長野県出身者は0・6%、長野を含む北陸甲信越地区出身者でも3・3%と少ないので、2015年には長野県と就職支援に関する協定を締結したとの報告がありました。



JR松本駅では大きな看板がお出迎え

また、2025年の創立150周年に向けて「Vision 2025」を制定、世界とのつながりの強化やダイバーシティの推進など同志社大学としてあるべき姿を追求していくとの決意が語られました。

創立者新島襄は、自身の理想



文化講演会 奥野史子さん(右)と中村百花さん

の教育の完成まで200年必要と述べていますが、次の50年に向けた教育改革の挑戦を続けていくという意気込みが感じられる講演でした。

続いて、同志社大学OGで、バルセロナ五輪(シンクロナイズドスイミング)銅メダリスト



同志社グリークラブと波田少年少女合唱団のジョイントステージ

の奥野史子さんによる文化講演
会が対談形式で開催され、テ
マは「夢を追いかけて」、対談

相手はやはり卒業生で、地元松
本県あがたヶ丘高校から同志社大学
文化情報学部を2019年に卒

業、現在ANA全日空に勤務さ
れている中村百花さん。

何と、当日司会を務める中村
美由紀さんのお嬢さんと聞いて
ビックリ。

対談では、奥野さんのキャリ
アを形作ってきた経験や考え方
などが分かりやすく語られまし
た。当日参加された高校生の皆
さんにも大変参考になったので
はないでしょうか。

感動的な演奏会

第二部は、「同志社グリーク
ラブ」と地元松本の「波田少年
少女合唱団」の演奏会。

波田少年少女合唱団は、旧波
田町（現松本市）で結成され、
16年目を迎える伝統ある合唱団
で、団員は小学生から大学生ま
で約50名、海外のコンクールに
も参加するなど、精力的に活動
されています。

ステージ1では、同志社グ
リークラブの単独ステージで、
恒例のカレッジソングや「若草
萌えて」、さらに重量感のある
「最上川舟歌」など8曲。
ステージ2は、波田少年少女
合唱団の単独ステージ。

テーマは、同志社に向けた
「150年の歴史」新たな出発

にエール」で、「星影の
エール」や「出発」など
5曲。

ステージ3は、ジョイ
ントステージで、夏の甲
子園の大会歌「栄冠は君
に輝く」など3曲が披露
されました。

波田少年少女合唱団の
幅広い年齢構成と地域に
根差した活発な活動は、
地域活動の一つの見本と
なるのではないでしょ
うか。

第一部地域交流イベン
トは、これで終了となり
ましたが、400名弱の
参加があり、コロナの感
染拡大が始まった状況下
では、盛況と言える結果
となりました。

一方、当初、近くのホテルに
場所を移して開催される予定の
第2部卒業生交流レセプション
は、コロナの状況を考慮し、「ま
つもと市民芸術館」2階のオー
プンスペースで、4月の香川と
同様に「茶話会」形式で開催さ
れました。

全国からご参加いただいた校
友の皆様は、大半が出席され、
盛況の内に終了となりました。



茶話会形式で行われた交流レセプション

中では、熊本県支部から、平
成28年の熊本地震で全壊した
「熊本洋学校教師ジェーンズ邸」
の修理工事の進捗状況について
の報告と、愛知県支部からの支
部活動報告がありました。

最後に、次回フェア開催予定
地の福岡の敷田支部長から挨拶
があり、再会を約して散会とな
りました。

文責／青木重之（78年・経）
写真／新田博伸（77年・法）

ホットメッセージ 六人の副会長から首都圏校友の皆さんへ

東京校友会の今日と明日

5月26日の「総会・評議員会」において新たに3名の副会長が選任され、副会長が6名体制になりましたので、皆さまからメッセージとプロフィールをいただきました。

同志社ブランド考

神内一憲

同志社のブランド力を向上させたいという話が、校友間でよく聞かれます。ところで現役学生や受験生にとって関心が高いのは、「就職」に関する情報かと思われれます。経済誌の調べによれば、同志社はかなり上位にランキングされているようです。これは過去の同志社出身者の企業社会での「実績」、仕事に対する「姿勢」などが評価され、その積み重ねが学生の就活にも好影響を与えていると考えられます。とりわけ後者の姿勢については、「良心を手腕に」



神内一憲副会長

という新島精神が、オール同志社人ベースで知らず知らずのうちに身につけてきたものだと思います。この貴重な財産でありブランドを、これからもぜひ継承していきたいものです。

さて、首都圏に就職する卒業生は多いものの、首都圏は関西圏に比べ「地縁・血縁」関係は薄く、校友同士の交流は手探りになります。その際、校友間のネットワークがあればそれに越したことはありません。そのネット作りの軸として東京校友会に声をかけていただきたい。東京校友会は、様々な企画を準備しています。

【プロフィール】
72年商学部卒、大和証券入社。以後大和証券SMBIC、大和証券投資信託委託。通算40年間勤務を機に63歳で退職。07年に同志社東京47会を設立、その後千葉県支部長（現在顧問）、東京校友会副会長、同志社校友会理事ま

た16年には春の集い実行委員長。

校友会の魅力とは

高塚輝三(新任)

年々首都圏に勤務する卒業生が増えていて、新島精神を携えた校友と交流できることは大きな喜びです。しかし、近年若い卒業生の新規加入が低迷しており、会員増強策が喫緊の課題です。若い世代にとって魅力ある運営をいかにしていくかを考えていく必要があります。

会員のメリットは何ですか？と聞かれたら即答できるのは『校友のネットワーク』です。

現在、商学部樹徳会に所属しており、東京支部総会時には先生方や先輩・ゼミ仲間と歓談し学生時代に戻った感覚になり心が和らぎます。銀行在職時に樹徳会に参画しておればビジネス展開にも大きな役割を果たせたと想定でき、銀行の後輩などに語り部のごとく伝えていきます。

校友ネットワークを最大限に活用できたのは50年会が実行委員を務めた『2019初夏の集い』です。広告担当としてチーム力で先輩や後輩に企業広告や名刺広告のお願いをして過去最高額の536万円を集めること



高塚輝三副会長

ができました。感謝・感謝です。

現在、東京校友会の改革プロジェクトが進められています。SNSを最大限に活用した新しい運営策に期待しています。協力は惜しみません。

【プロフィール】

75年商学部卒、富士銀行入行。みずほ銀行、上場企業役員を経て10年より現在の会社に勤務。樹徳会東京支部副支部長、東京校友会常任幹事を経て今春より副会長。

One Purpose

港章

東京校友会は会員増強を目指しているが、若い人達の加入が極めて少ない状況にあり、その対策に苦慮している。現執行部の70歳定年制など東京校友会そのものの若返り策を講じない限り増員は実現出来ないと考える。例えば、各イベントを若者目線で企画する。

1、若者が参加しやすい時間帯での企画

2、最近のトレンドに合ったイベント企画

3、SNSを駆使できる人材と発掘

4、家族が楽しみとして参加出来るイベント企画

このような企画を実現することが急務!!

【大学側へ】人が集まる場を創設するために、同志社大学のブランド意識を高めるために同志社スポーツの強化

同志社スポーツの強化

同志社の花形スポーツ、ラグビー部の復活!! 硬式野球部も同じ、さらに体育会各部の常時全国レベルへの出場。有能な選手の獲得、高校生の代表選手が入りやすい制度づくり。これを実現しない限り、強い同志社スポーツはあり得ない。

オール同志社万歳!!

【プロフィール】

75年工学部・機械工学科卒。三



港章副会長

菱樹脂・現三菱ケミカルグループに11年勤務。その後義父の会社を引継ぎ現在に至る。

東京校友会常任幹事を経て21年より副会長。学生時代は体育会テニス部に所属、現在はテニス部OB・OG会会長。

これからも同志社と共に
河本宏子

京都に生まれ育ち、中学から10年間、同志社で学びました。今でも、女子中学高校時代の友達や大学の同窓生とも交流しながら同志社で学んだことを懐かしく思い出しております。

大学では体育会やサークルに所属していなかったこともあり、残念ながら特定の活動には参加しておりません。でもスポーツ観戦は好きですので、現役選手の活躍には目が離せずいつも応援しております。

また、長く勤めた企業では役員を拝命し、女性活躍推進やD&I推進を担当していたこともあり、母校や校友会での会合でお話をする機会もいただいたりしております。

自身のキャリアや経験を、後輩やお仲間の方々の前でお話することができるのも貴重な場と



河本宏子副会長

受け止めております。

「同志社で学んだ仲間が東京にてあらたな繋がりを育む」、東京校友会がそんな場になることを願っています。そのためには、多様なメンバーの参加が増えればと、楽しみに待ち立っております。皆さんのお役に立てるよう努めてまいりますので、どうぞよろしく願います。

【プロフィール】

79年文学部文化学科心理学専攻卒業。同年、全日本空輸株式会社に客室乗務員として入社し、国内線・国際線の乗務を経て、客室部門の役員を務める。

現在はANA総合研究所で顧問。東京校友会では、15年より副会長。

「群れる機会」を提供したい
藤井英哉(新任)

京都の地で青春時代を過ごした同志社卒業生が政治経済の中心である首都圏において奮闘努

力活躍し、ほっと一息つきたいときに参加できる機会を提供すること、初めて参加しても周りに知った人がいなくてもすぐに馴染めてそこでの新たな出会いが人生に幅と潤いを与えてくれる、そんな場所を提供すること、それこそが東京校友会の目指す姿だと思っています。

コロナ禍の三年間ほど「群れる機会」を設けることが出来ませんでした。これから再びそんな東京校友会の集いの実現に微力ながら力を尽くす所存です。「東京校友会ってどんなやらか？」と思っっている貴方、とにかく一度校友会のイベントに顔を出してみてください。

卒業したての二十代から上は八十代の先輩まで、それぞれに歩んできた人生の長さや内容は違っても、緑豊かな赤レンガの美しいキャンパスで学んだ「良心教育」がベースにある校友同士、必ず通じるものがある



藤井英哉副会長

はずです。その場で感じた感想、そして要望や不満をどうぞ率直に私にぶつけてください。お会いできる日を楽しみにしています。

【プロフィール】

79年商学部卒。照明メーカーで主に官公庁営業を担当し2年前に退職。

現在別の会社に勤務、まだまだバリバリの現役です。今春、東京校友会副会長に任じられました。

東京メディアクローバー会代表
瀬尾 傑(新任)

私が、代表をつとめる同志社東京メディアクローバー会は、東京で働くメディア関係の同志社OBが集まっています。新聞、テレビ、出版社、広告代理店などで活躍するメンバーは言うに及ばず、初代会長で現在副都知事をつとめる宮坂学ヤフー元会長をはじめZepp JAPANの坂本大典さん、メディアジーンの今田素子さんといったテクノロジーメディアのトップたちが参加しているのが、特徴です。ご存じのように、いまはスマホメディアだけでなく、企業はオンラインサイト、個人はSNSで自

由に発信できる時代です。だからこそ、「デジタルに興味がある」、「SNSの使い方を知りたい」といったメディア企業以外の方の参加も歓迎しています。

会員の交流や学びの機会としてのイベント開催も活発です。後輩たちのために、商学部で寄附講座として「メディアアスタートアップ講座」を開催しており、今年で3年目となります。

東京校友会でも、微力ながら貢献できるようにとめます。ご指導、ご協力をよろしく願います。

【プロフィール】

88年商学部卒。日経マグロウヒル社(現・日経BP社)、講談社を経てスマートニュースに入社。現在、スローニュース代表取締役社長。インターネットメディア協会代表理事。2018年より同志社東京メディアクローバー会代表。2022年6月より同志社東京校友会副会長。



瀬尾傑副会長

連載 ⑭

登録団体活動レポート
同志社東京40会

会長

鈴木良之(65年・経)

活発な文化芸術・サークル活動

団体概要

【団体名】同志社東京40会
【設立年月日】2004年5月22日
【代表者】会長 鈴木良之(1965年・経)
【会員数】92名
【連絡先】yoshi_106@nifty.com 鈴木良之

同志社東京40会は関東地方在住で同志社大学を昭和40年(1965年)に卒業した者が、会員相互の親睦を図り、母校の発展に貢献することを目的として2004年に設立されました。

設立の経緯

東京校友会から年次会結成の要請があり、2004年5月22日に東京會館で開かれた春の集いの前に出席予定者15名が集まり年次会結成が決定されまし



40会設立時のメンバー(2004年5月22日)

た。その後、同年10月29日開催の第1回総会で21名出席の下、設立が承認されました。

これまでの主な活動内容

定例行事、文化芸術・サークル活動においては、年次会の中にもトップクラスと言われたこともありました。最近はコロナ禍と会員の高齢化で活動が休眠状態です。

○定例行事

総会・懇親会、新年会は当初



総会・懇親会(2019年10月22日)

は夜に行っていました。現在は昼の開催に変わっています。会員宛の連絡は主としてメールで行い、年会費は徴収していません。行事ごとの会費余剰金と寄付で運営しています。

○文化・芸術活動

会員の中西滋氏が出演している同志社混声合唱団東京コンサートには多くのファンがいて、毎年鑑賞しています。

日展会友の平岡燁さんが毎年出展している日本の海洋画展鑑賞と、その後に関く暑気払いは夏の定例行事となっています。

山岳写真家の中川淳氏が出展している日本山岳写真同人四季展も恒例となっています。

会員の中で太宰治賞作家の福本武久氏は貴重な存在です。NHK大河ドラマが放送される30年以上も前に新島八重を発掘、「会津女戦記」新島襄とその妻」を出版し、1985年、朝日放



太宰治の墓がある禅林寺山門を背景に(2016年4月10日)

送創立35周年記念番組として栗原小巻主演でテレビドラマ化されました。40会では2013年4月に1泊2日で会津へバス旅行をしました。現地では福本氏が合流し、八重の発掘者自ら解説してもらった。また、2016年4月には太宰治ゆかりの三鷹市内を散策してきました。この日は福本氏も参加していて、ガイドさんは恐縮していました。

○サークル活動

ゴルフは設立当初から盛んで、コンペは年二回開催しています。先月開催の校友会第7回親睦コンペでは団体優勝、個人でも優勝・3位入賞を果たしています。

ハイキングは、秩父札所めぐり

に始まり、川越七福神めぐり、武州寄居十二支守り本尊などの霊場めぐり、北本市、熊谷桜堤での花見等、思い出がぎゅりです。カラオケ同好会は不定期ですが、歌うことが好きな有志が集まって昼に開いています。

これまで好評だったのは一泊旅行です。ゴルフ組と観光組に分かれて、安中、長野、山梨、伊香保などで実施しました。しばらくやっていないので、また実施したいと思っています。



山梨一泊旅行(2010年4月18日)

今後の活動方針

2年後に設立20周年を迎えます。コロナ禍と会員の高齢化でこれまでと同じような活動ができなれないと思われ。今後は内容を絞って、年相応の無理のない活動をしていく所存です。



秋の集い実行委員会は、オンライン（Zoom）で開催

緊急のお知らせ

—準備を進めていた「2022同志社東京秋の集い」は—
残念ながら来年に延期

実行委員長／青木重之（1978年・経）

本日に「まさか」の事態、7月からの第7波突入は、徐々に収束に向かうだろうといった甘い予測をあざ笑うかのように、過去最大の感染者拡大をもたらし、開催1か月前には、皆様に9月開催断念のご案内をせざるをえない状況に追い込まれてしまいました。

その後、日程を10～11月に変更しての開催やWebのみでの開催も模索いたしましたが、多くの関係者の皆様のスケジュー

ル調整の壁は高く、実行委員会としては苦渋の決断でしたが、年内開催を断念・延期し、開催時期をコロナ以前の春（初夏）に戻して来年開催とすることにいたしました。

詳細は、改めてご案内いたしますが、2023年6月4日（日）、会場は、今年同様、品川プリンスホテルでの開催といたしますので、皆様には、ご予定のほどお願い申し上げます。

実行委員会も、本年の53年会中心のメンバーが継続し、新たに54年会のメンバーも加えた強力な体制で、3年間開催できなかった穴をしっかりと埋めて、充実した内容に昇華させていく所存です。

さらに、この時代に適応したWebとの併用開催を強化してまいります。

Webコンテンツの充実はもちろん、制作するガイドブックとも連動した新たなコンテンツの企画制作、SNSの積極的な活用による告知強化も目指します。ご期待ください。

「追悼」阪口章夫さん（東京校友会代表幹事・事務局長）
先輩の笑顔が忘れられません

常任幹事／菊池諭（1975年・法）

東京校友会の代表幹事を務められている阪口章夫さんが、去る9月18日（日）、71歳で永眠されました。

阪口さんは1973年（昭和48年）に商学部を卒業後、本田技研工業株式会社に勤務されました。

東京校友会との関係では、2013年に常任幹事になられ、2015年には事務局長、2020年からは代表幹事も兼務され、東京校友会の発展に多大の貢献をされました。

特に、東京校友会独自の制度である給付型の「東京校友会奨学金」については制度の設立から中心的な役割を担い、過去5年間にわたって関東甲信圏出身学生に対する奨学金の給付を実現しました。

また、コロナ禍の中でなかなか対面による会議が開催できないにもかかわらず、書面による総会、評議員会、幹事会を開催するなどして東京校友会の運営を維持し



2017春の集い実行委員長を務めた阪口章夫代表幹事（右）と若林英博 2018春の集い実行委員長

続けました。

東京校友会の会則等の見直しも積極的に推進し、校友会活動の円滑化を図りました。

東京校友会以外には、体育会ワンダーフォーゲル部の東京支部長として活躍されました。私もワンダーフォーゲル部の所属で、阪口さんは2年先輩にあたります。現役時代数々の山を一緒に登りましたし、OBになってからも何度か一緒に登りました。先輩の笑顔が忘れられません。心よりご冥福をお祈りいたします。



人は寝ているあいだも、**空気**を吸っている。

だから私たちは、人の心と体に心地よい空気とは何かを考え続けています。人と空気のあいだに、いつもダイキン。

ダイキン工業株式会社

つながる絆、広がる絆

「平成」「令和」卒業の校友クローズアップ

徹底した取材がいいドラマをつくる

若手ながら、朝ドラ『エール』の監督、『おかえりモネ』のプロデューサーとして注目される倉崎憲さんに聞きました。

——同志社は香里中学校から。

倉崎 自由な学校だと勧めてくれた親の影響です。ほんと自由な校風でした。中学は野球、高校はサッカーをやってま



ラオスで会った子供たちが人生の転機に

と。それからしばらく、ぼーっと過ごしていたんです。で、あるとき思い立ってラオスに行くことにしました。旅費が安いからという理由でラオスを選んだのですが、そこでの出会いが転機になりました。

ラオスの田

NHKプロデューサー 倉崎 憲さん(2011年・法学部卒)

した。真面目なタイプではなく、授業中も隠れてカードゲームをしていたことは内緒です(笑)。

高校のときテレビで国際弁護士という仕事があるのを知って、「やりがいのある仕事だ」と憧れ、法学部に入学したんです。

——じゃあ弁護士を目指した？
倉崎 いや、授業を受けて1ヶ月で法律の勉強は向いていないな

舎を旅しているときに、現地の子供たちに会ったんですよ。一緒にサッカーをしたりしていたんですけど、話を聞いたら小学校もないので勉強の機会がない。なら学校を作ってやろうと、日本に帰って資金を集め、小学校を立てたんです。

——すごい！海外が転機になるのは新島襄譲りですねえ。
倉崎 学校建設のために立ち上げた団体は今も続いています。同志社だけじゃなく、いろいろな大学の学生たちが参加してくれてるそうです。

——その後、NHKに入ってから、今はドラマのプロデューサーに。『エール』は泣きましたよ。
倉崎 ありがとうございます。ドラマを作るためには徹底的な取材が必要なんです。私が担当した「栄冠は君に輝く」という週では、この詩を書いた作詞家の奥さんが存命と知り石川県まで会いに行きました。そこで聞いた話や見せてもらった写真などが、ドラマの中に生きていま

す。脚本家にも「この言葉は使ってほしい」などと細かい指示をいつも出します。

——最近ではドラマ「ももさん」と七人のパバゲーノ」が話題になりました。

——死にたい気持ちを抱えながらも、死ぬ以外の選択をしている人のことです。このドラマで初めて知りました。

倉崎 「パバゲーノ効果」といって、マスメディアが自殺を思い留まり成功した例を知らせることによって自殺を抑制することができるという研究があります。取材した人たちの言葉や体験に基づくパバゲーノの生き方を紹介するこのドラマが、そうした接点になって欲しいと願っています。

——同志社の卒業生であること



NHK支局で教えられた取材経験がドラマ作りにも生きている

を意識しますか。

倉崎 最近は東京メディアアローバー会や東京校友会を通じて、メディアやスタートアップなどで働く面白い先輩たちと知り合い刺激をもらいました。今後はそれを後輩たちにも伝えて、同志社に恩返しをしたいですね。

文責／瀬尾 傑(88年・商)

連載
企画

片桐家同志社五代記

その四十一

文／片桐陽(67年・工)

自動車免許を手にしても、肝心の車がなければ宝の持ち腐れ。当時は車など高嶺の花で、簡単に手に入れられるはずもない。そんな思いでいたところに、ひよんなことから車が手に入るようになった。

タイミンク良く親戚の家にあった車が乗り換えられることになり、トヨタに1万円で下取りに出したとのこと、これは何としても買戻すしかない。とは言え私のアルバイトの家庭教師代が月に5千円、貯金があるわけでもないのに、父親に何とか工面してもらい、ディーラーに出向き乗って帰って来た。車は、英国製のオースティン



初めての愛車
オースティン A50 ケンブリッジ

A50ケンブリッジ、1500CC4気筒で、一般的な4ドアセダンである。とは言え、町内でも車のある家が珍しかった時代に、自分の車を手に入れた。

ただその車は10年落ちで、程度も良いとは言えず、それからは乗っているより整備をする方が多いくらい。今の車のようエンジンに掛ければすぐに発進できるのではなく、動かす前には必ず始業点検が必要だ。でもそのおかげで、エンジンの基本的な構造から整備の仕方は分かるようになった。現在の車のようにメンテナンスフリーとはいかず、絶えず調整が必要だったが、それも私にとつては楽しい仕事であった。

それと、今では考えられないことなのだが、4本あるタイヤは全部メーカーが違うものだった。それは勿論お金が無いからで、一本が駄目になると、自動車の解体屋に行ってスペアタイヤの良さそうなものを探す。そんなことで、その後、前後2本ずつは同じメーカーのタイヤを付けるようにしていたが、オー

ステインは乗りつぶすまで4本のタイヤはバラバラだった。

取り敢えず乗るための整備は怠らなかつたが、お金を掛けられないので、少々不便でも走り支障のないことには目をつぶることにしていた。ある時急に排気音が大きくなったことに気づき、マフラーを点検したところ、穴が空いていることが分かったが、この音が結構良かったが、この音が結構良かった、スポーツカーのような響きなのである。トンネルや狭い路などに入ると反響し、素敵なエクトーストノート(排気音)を発してくれる。これが気に入って、結局そのまま修理もせずに乗っていた。音の良さに反して走りは決して機敏ではなく、今の軽自動車に全くついていけないレベルだったが、充分楽しませてもらった。

しかし、廃車にする半年くらい前、エンジンを始動するスタートターが故障。交換には5千円くらい掛かるといわれ、それからは毎回自分でエンジンを回して始動するようになった。今では全く見られないが、当時はクランク棒というものがあり、それを前から差し込み、手で回してエンジンを掛けたのだ!

今出川・京田辺四季



広報PRコンサルト
須永由美子(85年・法)

卒業祝いは「デイスコクイーン賞」

出身校からは数十年ぶりの同志社進学で、先輩知人もいない中で大学生活スタートでした。サークルもどこがよいか見当がつかず、法学部の数少ない女友達から薦められて入ったのが企画サークルとテニスサークル。企画サークルは1回生で脱落してしまいました。同期はいまだに親しい友人です。

一方のテニスサークルは卒業まで続けました。4年間テニスが続けたつもりでしたが、卒業祝いに頂いた賞状タイトルは「デイスコクイーン賞」。テニスサークルなのに??? 試合も出て多少は真面目にテニスしたつもりでしたが、後輩には懇親会での行動しか印象に残っていません。なかつたようです(汗)。

また学外ではベリヨースカ(現・京都シティーフィル)合唱団で毎冬、第九も歌っていました。京都市交響楽団との当時のCDを昨年の再発売で知り、懐かしく購入したところです。

定年の今年5月まで山野楽器で役員をしていました。学生ビッグバンドジャズのコンテストを長年主催しており、The



テニスサークルの宿舎
後列真ん中の白いTシャツのボブが筆者

Third Herd Orchestraも上位常連校の一つ。卒業後も毎年在校生の活躍を見守る機会があり嬉しかったですね。今年はお場辞退となってしまいました。来年のリベンジを期待しています。子育てが落ち着いてからはバンド活動を楽しんでいます。下宿でピアノが置けなかつたこともありますが、当時音楽系サークルに入らなかつたのを少しだけ後悔も。退職後はフリーランスとなり時間が自由になりました。コロナ禍が落ち着いたらまたライブ活動を再開したいと思っています。同志社の仲間もいつも見に来てくださり、卒業して40年近く、こうして交友が続けられるのは嬉しい限りです。



行ってきました。
立教大学グラウンド



硬式野球部オープン戦

同志社、3点先取も活かせず・・・

試合は残念な展開になりましたが、花野監督と青地主将からは秋季に向けて心強いコメントをいただきました。

エース対決で始まる

8月16日(火)、猛暑の埼玉県志木市、立教大グラウンドで3年ぶりのオープン戦がおこなわれました。今回は総合定期戦の一環ということで、試合前にはペナントの交換と記念撮影がおこなわれました。

試合は同志社が高橋(4年・豊田西)、立教が莊司(4年・新潟



試合前のペナント交換

明訓)のエース対決でスタート。同志社は初回いきなり4連打と犠牲フライで幸先よく3点を先取しましたが、本塁憤死があり、続く2回のノーアウト1・2塁も打線がうまくかみ合わず無得点に。その間、立教は初回に2アウトランナーなしからスリーベースに四球をはさみ、2者連続のホームランと長打攻勢で逆転。

3回にも同志社投手陣の乱れに乗じて一気に6得点、3回で3-11と一気に試合を決めてしまいました。

3回以降立ち直った立教投手陣の前に0行進の同志社を横目に、7-8回にも長打で追加点を取った立教。9回に松井(3年・東邦)の特大家庭ランが飛び出すも「ときすでに遅し」4-16での敗戦という結果となりました。

大差のついた試合ですが、個々のスイングは力強く、守備陣も安定感があり、チームとしてはいい形に仕上がってきているように感じました。

神宮大会を目指して

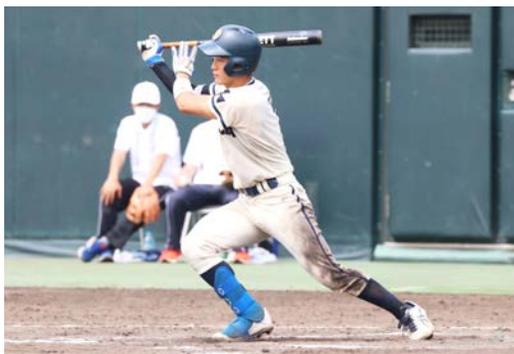
秋のシーズンに向けて花野監督からは「春季リーグでは最終節で悔しくも勝ち点を落とし、優勝を逃がしてしまいました。秋季リーグでは悲願の優勝を果たし、神宮大会に出場・優勝を目指します」また青地主将(4



9回表、松井が意地の特大ホームランを放ち1点を返す

年・大阪桐蔭)からも「春は勝ち切る難しさを痛感したシーズンとなりました。そこから常に『秋優勝するためには』という疑問を持ち続け練習に励んでいます。秋は春勝てなかった悔しさを胸に試合に臨み優勝を目指します」と心強いコメントをいただきました。あと数試合、リーグ戦までに今日の課題をクリアにして、強い同志社野球部が明治神宮大会に戻ってきてくれることを期待します。

文責／田村憲司(91年・経) 写真／新田博伸(77年・法)



初戦で同点となる適時二塁打を放った新居(スポ3)

準硬式野球部 大学選手権ベスト4

5年ぶりの全国制覇を目指した真鍋組。惜しくも準決勝で敗れたが、その戦いぶりは多くの人々を魅了した。

2年連続で挑んだ全日本大学準硬式野球選手権大会(以下、全日)。昨年は1点差で中大に敗れ、初戦で涙をのんだ。今年は5年前に優勝を果たした香川県での開催。春季リーグ戦2位通過からの勝ち上がりも5年前と重なっていた。日本一だけを見据え、決戦の地へ。選手・裏方が一丸となり大会に臨んだ。

初戦の相手は九産大。大事な先発マウンドにはエースの佐伯(スポ4)が上がった。重圧がかかる中でも危なげない投球を見せる。4回表に味方の失策で先制点を献上するも、好投を続け、

頂点への挑戦



対法大戦で完封勝利を挙げると、チームをけん引したエース佐伯(スポ4)

2年連続で挑んだ全日本大学準硬式野球選手権大会(以下、全日)。昨年は1点差で中大に敗れ、初戦で涙をのんだ。今年も5年前に優勝を果たした香川県での開催。春季リーグ戦2位通過からの勝ち上がりも5年前と重なっていた。日本一だけを見据え、決戦の地へ。選手・裏方が一丸となり大会に臨んだ。

初戦の相手は九産大。大事な先発マウンドにはエースの佐伯(スポ4)が上がった。重圧がかかる中でも危なげない投球を見せる。4回表に味方の失策で先制点を献上するも、好投を続け、

頂点への挑戦

2年連続で挑んだ全日本大学準硬式野球選手権大会(以下、全日)。昨年は1点差で中大に敗れ、初戦で涙をのんだ。今年も5年前に優勝を果たした香川県での開催。春季リーグ戦2位通過からの勝ち上がりも5年前と重なっていた。日本一だけを見据え、決戦の地へ。選手・裏方が一丸となり大会に臨んだ。

初戦の相手は九産大。大事な先発マウンドにはエースの佐伯(スポ4)が上がった。重圧がかかる中でも危なげない投球を見せる。4回表に味方の失策で先制点を献上するも、好投を続け、

投手戦制す

準々決勝は法大と対戦。ベスト4を懸けた戦いは、力が拮抗し、どちらも勝者になりうる熱戦が繰り広げられた。

試合が動いたのは3回表。同志社は、安打、死球と敵失で無死満塁の絶好機をつくる。ここで向久保(商3)が犠飛を放ち先制に成功した。

頂点への挑戦

2年連続で挑んだ全日本大学準硬式野球選手権大会(以下、全日)。昨年は1点差で中大に敗れ、初戦で涙をのんだ。今年も5年前に優勝を果たした香川県での開催。春季リーグ戦2位通過からの勝ち上がりも5年前と重なっていた。日本一だけを見据え、決戦の地へ。選手・裏方が一丸となり大会に臨んだ。

初戦の相手は九産大。大事な先発マウンドにはエースの佐伯(スポ4)が上がった。重圧がかかる中でも危なげない投球を見せる。4回表に味方の失策で先制点を献上するも、好投を続け、

準決勝敗退



全国ベスト4のメンバー

準決勝敗退

熱戦から一夜明け、迎えた準決勝、対大経大戦。昨年の全日本王者であり、関西でのしを削り合ってきた相手だ。直前の練習試合では1-1の引き分け。手の内を知るもの同士、真剣勝負が始まった。

前日の興奮冷めやらぬ同志社。勢いそのままに、坂根(スポ4)の適時打で2点を先行する。しかし、綻びが出たのも同志社だった。失策が連鎖し、またたく間に5失点。中盤に1点を返すも、直後に失点を重ね、流れをつかみ切れなかった。試合は3-8で敗北。真鍋組の挑戦はベスト4で幕を閉じた。

感動を与えた

感動を与えた

「ベスト4も初戦負けもあまり変わらない」(真鍋)。日本一を目指し続けたからこそあふれる悔し涙。それでも、彼らの戦いは多くの人々に感動を与えた。日本一の夢は後輩たちに託される。

丸山潤一郎(政策学部2年)

同志社創立147周年記念
 リユニオン&同志社大学ホーム
 カミングデー2022のご案内

◇2022年11月13日(日)
 本年度は新型コロナウイルス感
 染症対策を講じ、今出川キャン
 パスにおいて3年ぶりに対面形
 式で開催される予定です。

- ▼開会式
 - ▼大集合写真
 - ▼学長講演
 - ▼クラス会・同窓会
 - ▼キャンパスツアー
 - ▼応援団演舞・閉会式 など
- ※なお、今後の新型コロナウイルス
 感染症の状況によっては開



ホームカミングデー2019開会式(栄光館)

催形式の変更や開催中止となる
 ことがあり、その場合には同志
 社大学ホームページにて告知さ
 れますので、ご注意ください。
 文責/新田博伸(77年・法)

校友会「俳壇」

選・谷村鯛夢(72年・文)

祭饗骨切る音と京ことば

〈評〉梅雨の水を飲んで旨くなると言われる饗(はら)は、京都の祇園祭や大阪の天神祭の頃が旬なので「祭饗」とも呼ばれる。これを季語に使うことによつて一句に華やきが加わった。骨が多く調理のむづかしい食材だが、京都の板前割烹などで聞く「骨切り」のシャツシャツという小気味のよい音も食欲を誘う。湯引きの「落とし」などが代表的な美味である。

平野豊嗣(63年・法)

*随時募集。一回2句まで。無料。掲載句には表記の整理、添削などを行う場合があります。投句は、はがきは〒104-0061 中央区銀座1-15-7 MAC 銀座ビル3F同志社東京J俳句係へ、FAXの場合は03-5579-9729同志社東京J俳句係へ。

たにむら・たいむ

俳人協会/現代俳句協会
 会員 俳句結社「炎環」
 同人会会長 情報紙「定
 年時代」俳壇選者など。

大募集! <校友・私の一句>

編集後記

東京ジャーナル秋号は「同志社東京秋の集い」が9月18日(日)開催予定でしたので、通常より1カ月遅れの11月下旬発行になるはずでした。しかし、新型コロナウイルス感染症の第7波到来により「秋の集い」の年内開催が断念・延期され、3週間遅れでの発行になりました。

コロナ禍もようやく収束に向かいつつあるようですが、まだまだ油断はできません。皆様、コロナに負けずに元気で過ごしてください。

巻頭4ページに予定していた「秋の集い特集」の代わりには、副会長からのメッセージとプロフィール、平成・令和卒業の校友クローズアップ、硬式野球部同志社・立教オープン戦を掲載しました。

当初は3年ぶりの開催となるサッカー部の同志社・立教定期戦を取材させていただく計画でしたが、定期戦当日が台風8号接近による土砂降りの雨となり、急遽硬式野球部に取材協力と記事執筆をお願いしました。

急なお願ひにもかかわらず、快くご対応いただいた硬式野球部関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

今号から即戦力の新編集委員3名を迎えて13名での編集体制になりましたが、2名の新編集委員には、早速、記事を執筆していただきました。

東京ジャーナル編集委員会では、将来の世代交代に備えて、即戦力となる編集委員(記者、フォトグラファー、デザイナーなど)を引き続き募集しています。

本誌の企画・取材・編集・校正などに興味がある方は、ぜひ、東京校友会事務局にご連絡ください。お待ちしております。

文責/新田博伸(77年・法)

DOSHISHA TOKYO JOURNAL
 2022.November. No.129 同志社東京校友会
 〒104-0061 東京都中央区銀座1-15-7 MAC銀座ビル3F
 電話: 03-5579-9728
 FAX: 03-5579-9729
 発行人/横山 徹
 編集人/新田博伸
 印刷/株式会社スバルグラフィック
<https://www.doshisha-tokyo-alumni.jp>
 mail:office@doshisha-tokyo-alumni.jp

HP 会員ページ
 ログイン情報

ID=doshisha
 PASS=1875

家族葬からお別れの会・社葬まで、
 信頼の葬祭ブランド「公益社」におまかせください。

株式会社 公益社 KOEKISHA
 東京 神奈川に13会館 大阪 兵庫 奈良に33会館 (2019年5月現在)

まずはお電話を。公益社 ご葬儀相談センター(24時間・365日受付)
 さよならのこころ
0120-347-556
<https://www.koekisha.co.jp> 通話料無料・携帯電話可

◆東京本社(港区南青山1-1-1 新青山ビル西館14F)
 ●公益社 用賀会館 ●公益社 高輪会館
 ●公益社 雪谷会館 ●公益社 喜多見会館
 ●公益社 田園調布会館 ●公益社 高円寺会館
 ●公益社 明大前会館 ●公益社 上板橋会館
 ●公益社 吉祥寺会館 ●公益社 仙川会館
 ●公益社 東久留米会館 ●公益社 日吉会館
 ●公益社 鶴見営業所

■ 青山ご葬儀相談室 ■ 鶴見営業所
 ※上記を中心に300ヶ所以上の葬儀場がご利用になれます。
 対応地域 首都圏(東京・神奈川・千葉・埼玉)
 近畿圏(大阪・兵庫・奈良)

燎ホールディングス(株) 社友 播島 幹長 (昭和33年 経済学部卒業) 燎ホールディングス(株) 顧問 小川 佳秀 (昭和50年 経済学部卒業)